国立研究開発法人土木研究所における評価軸・評価指標等

	中長期目標	主な評価軸		評価指標	モニタリング指標
	・研究開発の成果の最大化その 業務の質の向上に関する事項				
	を守る国土つくりへの貢献 2. スマートで持続可能な社会	大果・取組が社会的価値の創出に貢献するものであるか		研究所に設置された評価委員会により、 生の観点、社会的観点、生産性の観点、 開発成果の最大化の観点(他機関との 成果の普及・行政への技術的支援、国	
	資本の管理への貢献 3. 活力ある魅力的な地域・生活	成果・取組が生産性向上・変革に貢献するものであるか研究成果の最大化のための具体的な取組みがなされているか	際貢献)について、総合的な評価を行う。 		招へい研究員の全数
				<成果普及・行政への技術的支援> 〇講演会・説明会等の聴講者数(WEB 参加者含む) 〇技術基準類への成果反映数	交流研究員受入数 競争的資金等の獲得
					現場調査実績 技術資料の策定・改定数
					論文・雑誌等の発表数 施設見学者数等
					技術支援実績 災害支援実績
				<国際貢献> ○国際的委員会等への参画者数	委員会·研修講師派遣数 国際会議での講演数
					国際協力機構や政策研究大学院大学と連携した修士・博士の修了者数
	中長期目標	 評価の視点		<u> </u> 	国際協力機構等と連携した研修受講者数 モニタリング指標
第4章	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5計Ⅲのたた点		6千1川1日1示	モーダリング 指標
項	1. 業務改善の取組に関する事項	〇法人運営に支障を来すことなく業務経費、一般管理費 の効率化が図られているか。	一般旬	管理費削減率	
				圣費削減率	
		○業務の合理化を図るための取り組みが推進されているか。 ○調達等合理化計画に記載された主な重点分野について、適切に実施されているか。	共同調達実施件数		入札情報配信メールの登録者数 複数年度契約の件数
	2. 働き方改革に関する事項	○働きやすい職場環境づくりのため、家庭やライフスタイルにあった多様で柔軟な働き方を実現できる体制が構築されているか。	年次作	木暇取得平均日数	フレックスタイム制度の利用率 テレワーク制度の活用割合
第5章	I 財務内容の改善に関する事項				
		○保有する知的財産を有効に活用しているか。			知的財産実施契約率 知的財産出願数
					知的財産収入 知的財産権利取得数
		〇研究・試験施設の有効利用が図られているか。	施設1		施設貸出収入
第6章 事項	さ その他業務運営に関する重要				
		○理事長リーダーシップの下で、自主的・戦略的な運営や 適切なガバナンスが図られているか。			幹部会の実施回数
	2. 人材確保・育成方針、人事管理に関する事項	○人材の獲得・育成が適切に図られているか。			職員採用の応募者数 新規採用職員数(研究職) 新規採用者における女性比率(研究職)
					研究職における女性比率(研究職)
	3. その他の事項	○適正な給与水準となっているか。			博士号保有者数 ラスパイレス指数(事務・技術職員)
		○コンプライアンスについて意識の浸透を図るための取組、研究上の不正行為の防止及び対応のための取組がどのように行われているか。コンプライアンス上の問題が生じていないか。	コンブ	プライアンス向上のための取組実績数	
		○不正アクセスなどの脅威を念頭に、職員の情報セキュ リティに関する知識向上を図っているか。			e−ラーニングの実施率
		○機密情報の流出など、情報セキュリティインシデントを 未然に防ぐため、体制の充実を図っているか。 ○保有資産の必要性の観点から保有資産の見直しが行			情報セキュリティー委員会の開催数
		つは有負性の必要性の観点がらば有負性の見道にかり われているか。また、不要と認められた保有資産について 適切な手続きがされているか。	減損の	の兆候調査の実施回数	保有資産の見直し結果